

# 平成27年第1回定例会 一般質問通告一覧表

| 氏名(受付日時)                        | 番号 | 質問事項   | 質問の具体的な内容   |
|---------------------------------|----|--|---|
| <b>1. 蜂須賀千雅</b><br>2月6日<br>8:30 | 1  | 郷土愛を育む様々な施策の充実について                                     | ① これまでの「郷土愛」についての施策と今後の取り組みについて<br>② 小・中学校における「郷土愛」についての取り組みについて<br>③ 道路・建物などの名称をさらに市民から公募する取り組みについての今後の取り組みについて  |
|                                 | 2  | 2020年東京オリンピック・パラリンピックにむけてのジュニア世代のスポーツ活動支援と、文科系活動支援について | ① スポーツ分野における現状と今後の取り組みについて<br>② 文科系活動における現状と今後の取り組みについて   |
| <b>2. 根岸 聡彦</b><br>2月6日<br>8:31 | 1  | 東大和元気ゆうゆう体操について  | ① 東大和元気ゆうゆう体操の制作について<br>ア 体操制作のきっかけと目的は<br>イ 市が期待する効果は<br>② 先に開催されたタウンミーティングについて<br>ア 開催状況と参加した市民の反応は<br>イ それを受けて、市としての今後の対応は<br>③ 東大和元気ゆうゆう体操の普及について<br>ア 現状の認識は<br>イ 今後の課題は |
|                                 | 2  | 市内の空家について  | ① 空家の現状について<br>ア 市としての認識は<br>イ 空家が増えることで起こる問題点は<br>② 空家対策について<br>ア 現在市が講じている対策は<br>イ 今後の展望は   |
|                                 | 3  | 市内のモニュメントについて  | ① 製作及び設置の経緯と目的について<br>② 現時点の活用状況について<br>③ 今後の展望について   |
| <b>3. 床鍋 義博</b><br>2月6日<br>8:32 | 1  | ごみ行政について   | ① 3市共同資源化事業基本構想及び今後の予定について<br>② 焼却炉・不燃粗大ごみ処理施設の現状と今後について<br>③ リサイクルについての市の基本姿勢について  |
|                                 | 2  | 中小企業大学校の活用について   | ① 市のイベントの開催について<br>② 市民及び市内団体の利用について  |
|                                 | 3  | 図書館の運営について   | ① 図書館の開館日数の増加、時間の延長について<br>② レファレンス室の利用拡大について   |
|                                 | 4  | 東大和市ふれあい広場などについて                                       | ① 玉川上水駅商業施設内に設置された東大和市ふれあい広場に関しての公募の状況と今後の募集及び運営について<br>② 東大和市駅前の情報コーナーの運営について  |

|                                     |          |                         |  |
|-------------------------------------|----------|-------------------------|--|
| <p>4. 中野志乃夫<br/>2月9日<br/>9:36</p>   | <p>1</p> | <p>みのり福祉園の今後の展開について</p> | <p>① 東大和市総合福祉センターが開園した段階で「みのり福祉園」はどうなるのか。具体的な検討はされているのか。<br/>② 障害者団体から、閉鎖される予定の「のぞみ集会所」に替わる場を求める声がある。「みのり福祉園」の一部を活用することは出来ないか。</p>   |
| <p>5. 御殿谷一彦<br/>2月9日<br/>14:06</p>  | <p>1</p> | <p>情報化推進の状況と課題について</p>  | <p>① 基幹系システムの外部データセンターでの稼働について<br/>ア その効果と現在の状況について伺う。<br/>イ 平成28年に予定されているシステム更新の内容を伺う。<br/>② 庁舎内に設置してある、サーバー機関連について<br/>ア 設置場所の整備と運用の充実はどのように図られたか。<br/>イ 災害時等に対する対応はどのようになっているか。<br/>③ 27年度更新となっている財務会計システムについて<br/>ア その内容について伺う。<br/>イ 財務会計システムの外部データセンターへの移管について<br/>④ 情報セキュリティ対応について、状況を伺う。<br/>ア 基幹系システムおよび端末について<br/>イ 庁舎内にあるサーバー機について<br/>⑤ 都の観光インフラ整備支援事業への対応について伺う。<br/>ア 事業の1つである無料WiFi設置について</p> |
| <p>6. 東口 正美<br/>2月12日<br/>12:07</p> | <p>2</p> | <p>地方公会計の整備について</p>     | <p>この1月に総務省から「統一的な基準による地方公会計の整備促進について」と題した通知が出されました。<br/>東大和市の対応について伺います。<br/>① この「統一的な基準」とはどのような内容なのか。<br/>② 「統一的な基準」による地方公会計の整備スケジュールについて<br/>③ 発生主義・複式簿記を使うメリットは何か。<br/>④ 当市は、仕訳は期末一括とするのか、日々仕訳とするのか。<br/>⑤ 固定資産台帳の整備が必要だが、当市の状況は</p>   |
| <p>6. 東口 正美<br/>2月12日<br/>12:07</p> | <p>1</p> | <p>女性の就職支援について</p>      | <p>① 本年1月16日に内閣府より発表された「女性のチャレンジ応援プラン」を受けて、当市の取組について伺います。<br/>ア 応援プランで示されている女性の就職支援のための情報を市民に周知するためにどのようなことが出来ますか。</p>   |

|                            |   |                        |   |
|----------------------------|---|------------------------|---|
|                            |   |                        | <p>イ 東京しごとセンターやマザーズハローワークなどの活用について市として出来ることはありますか。</p> <p>ウ 当市独自に女性の就職支援のために出来ることはありますか。特に子育て支援との関連で出来ることはありますか。</p>  |
|                            | 2 | ちょこバス路線廃止地域の今後の取組について  | <p>① 今回のちょこバスルートの変更で路線廃止になった地域に対する今後の取組について伺います。</p> <p>ア ちょこバスのルート改正と同時に示されていたコミュニティタクシーの導入について現時点の市の考えについて伺います。</p> <p>イ より細かなニーズに対応出来るオンデマンド交通の導入について市ではどのように考えていますか。</p> <p>a 東京大学によるオンデマンド交通プロジェクト、コンビニクルの導入を検討することはできますか。</p> <p>b コンビニクルを導入している他市の状況について</p> |
|                            | 3 | 登下校見守りメールシステムについて      | <p>① ICカードを活用した登下校メール配信システムの導入について伺います。</p> <p>ア 他市の導入事例について</p> <p>イ 当市での導入について</p>  |
| 7. 中間 建二<br>2月12日<br>13:18 | 1 | 地域住民生活等緊急支援のための交付金について | <p>① 地域消費喚起・生活支援型交付金の活用について</p> <p>ア プレミアム付商品券の発行の取り組みは</p> <p>イ 多子世帯等への子育て支援策の充実の方策は</p> <p>② 地方創生先行型交付金の活用について</p> <p>ア 地方版総合戦略策定の取り組みは</p> <p>イ 商工会や中小企業大学校と連携した創業支援の充実は</p> <p>ウ 結婚・妊娠・出産・子育て支援についての方策は</p>   |
|                            | 2 | 戦後70年目としての平和事業の充実について  | <p>① どのような事業展開を検討しているか。</p> <p>② 平和事業を進めるためのビジョンを明らかにすべきではないか。</p> <p>③ 平和事業を推進し、戦災建造物を維持・補修を進めるためのふるさと納税の活用と基金の創設が必要ではないか。</p>   |
|                            | 3 | 防犯対策の充実・強化について         | <p>① 空き家等対策の推進に関する特別措置法への対応について</p> <p>② 東大和市駅前交番設置に向けての取り組み状況は</p>   |
|                            | 4 | 自治会活動の活性化について          | <p>① 市政運営における自治会活動との連携の状況は</p> <p>② 活動実績に応じた補助金の増額を図るべきではないか。</p>   |
|                            | 5 | 家庭ごみ収集の有料化への対応について     | <p>① 有料化後のごみの減量と排出マナーの改善の状況は</p>  |

|                                    |   |                   |   |
|------------------------------------|---|-------------------|---|
|                                    |   |                   | <p>② 苦情に対応したパトロール等の強化についての考え方は</p> <p>③ 今後、制度の検証と評価をどのように行っていくのか。</p>   |
| <p>8.佐竹 康彦<br/>2月12日<br/>14:33</p> | 1 | 若い世代が暮らしやすい街を目指して | <p>① 「仮称 ワカモノ会議」の設置について</p> <p>ア 市民の声を直接伺う場として市はどのようなものを設けているのか。またそこに参加する市民の年齢層はどのようなものか。</p> <p>イ 現在、市として40歳未満の若い世代の意見を聞く場は、どのようなものがあるか。</p> <p>ウ 若い世代の意見を聞き、市政に反映させる取り組みの一環として「仮称 ワカモノ会議」を設置し、若者の意見をすくい上げていく場を設けるべきと考えるが、市の見解を伺う。</p> <p>エ 市の魅力を若い世代にアピールするためのイベント情報等の広報活動の強化について、市の見解を伺う。</p>  |
|                                    | 2 | 教育環境の整備について       | <p>① 基礎学力の強化対策について</p> <p>ア 協力指導員（ティームティーチャー）及び学習支援員について</p> <p>a 学校におけるそれぞれの役割や業務内容はどのようなものか。</p> <p>b 各校にどの程度の人数を配置する予定か。</p> <p>c 目指す目標と、期待できる教育効果はどのようなものか。</p> <p>d 現場で出てきた課題について、どのように改善を加えフィードバックしていこうと考えているか。</p> <p>イ 放課後等補習教室（やまとっくん とっくん塾）について</p> <p>a 開設される教室について、対象人数・科目・学習内容・指導法はどのようなものか。</p> <p>b 目指す目標と、期待できる教育効果はどのようなものか。</p> <p>c 現場で出てきた課題について、どのように改善を加えフィードバックしていこうと考えているか。</p> <p>ウ 理数教育の充実・強化について</p> <p>a 現在、市で行っている理数教育の強化策について</p> <p>b 理数教育の充実・強化について、今後の市教育委員会のビジョンはどのようなものか。</p> <p>② 校舎への防犯カメラの設置について</p> <p>ア 校舎へ設置されている防犯カメラについて、現状はどのようなものか。</p> <p>イ 児童生徒の安全確保のため、校舎への防犯カメラ設置も積極的に行うべきと考えるが、市の見解を伺う。</p> |
|                                    | 3 | 高齢者の健康促進について      | <p>① 高齢者の食生活について</p> <p>ア 高齢者における食生活の重要性はどのようなものか。</p> <p>イ 市内高齢者の食生活について市として現状をどのように把握しているか。</p>   |

|   |   |  |  |
|---|---|--|--|
|   |   |  | <p>ウ 食生活改善に関して、市として現在取り組んでいる事業は何か。</p> <p>エ 高齢者の食生活改善に向けた取り組みについて</p> <p>a 啓発活動について</p> <p>b 他自治体における高齢者食生活改善事業の内容と当市での現状について</p> <p>c 先進的な取り組みとして行われているアドバイザー派遣事業について</p> |
| <p>9. 和地 仁美</p> <p>2月12日</p> <p>16:22</p> | <p>1</p> <p>新学校給食センター建設について</p>               | <p>① 公共工事を取り巻く環境が大きく変わってきている中で、大事業とも言える「新学校給食センター建設」に関する考え方、方針、市民への説明責任について</p> <p>ア 他自治体の入札結果をどのように分析しているのか。</p> <p>イ 当初の事業予算が大幅に変わることはあるのか。</p> <p>ウ 当初の事業予算が大幅に変わった場合、代替案などは考えているか。</p> <p>エ 当初予算が大幅に変わった場合、市民向けの説明についてどのように行おうと考えているか。</p>   |  |
|   | <p>2</p> <p>「東大和元気ゆうゆう体操」普及事業の課題について</p>      | <p>① 第10回タウンミーティング「東大和元気ゆうゆう体操」について</p> <p>ア 参加された市民の意見から、どのような課題があると考えているか。</p> <p>イ また、それらの意見をどのように市内で活用するのか。</p>  |  |
|   | <p>3</p> <p>市の事業の目標設定と部署間連携（横断的な取り組み）について</p> | <p>① 数値目標を設定している事業と設定していない事業がある。</p> <p>ア 設定する、しないの判断の基準は何か。</p> <p>イ 設定した場合、どのような効果があると考えているか。</p> <p>② 今や一つの部署、事業では完結しない事業が多くなっている。横断的に取り組む事業についての目標の共有はどのように図っているのか。</p>  |  |
| <p>10. 実川 圭子</p> <p>2月13日</p> <p>9:15</p> | <p>1</p> <p>公園について</p>                        | <p>① 公園の長寿命化計画と特色ある公園造りの計画について</p> <p>ア これまでの調査・点検結果は</p> <p>イ 遊具や水飲み場、トイレ、ごみ箱、駐車場等の撤去の状況と設置の考え方について、公園設置の目的も含めて伺う。</p> <p>ウ 特色ある公園造りとはどのようなものか。特色をどう出すのか。また、住民や子どもたちの意見をどう反映するか。</p> <p>② 都有地の開放について</p> <p>向原アパートや東京街道団地の未利用地や工事予定地を、次の工事に入るまでの間、公園として開放できないか。</p> <p>③ 都立公園への遊具設置やボール遊びができるような環境整備を望む声が多いが、市としての対応は</p> |  |

|                            |   |                        |  |
|----------------------------|---|------------------------|--|
|                            | 2 | (仮称) 総合福祉センターについて      | <p>① 平成28年4月に開設予定だが、建設工事が遅れている。<br/>進捗状況と今後の見通しについて</p> <p>② 運営する法人との協定締結後、同法人と協議した点や費用の内訳について</p> <p>③ 職員の確保と開設までの準備・タイムスケジュールについて</p> <p>④ 運営にあたっての監視・指導・評価などをどのように行なっていくのか伺う。</p>   |
| 11. 西川 洋一<br>2月13日<br>9:18 | 1 | 戦後70年。憲法9条を活かした平和事業の推進 | <p>① 今年は戦後70年の節目の年です。戦争の当時を語る方がだんだん少なくなっている状況にあります。二度と戦争を起さないためにも、節目の年にあたって、戦争と平和に関する事業を活発に行うことが必要と考えます。平和に関する事業の推進を求めます。市の計画をお聞かせください。</p> <p>② 広島・長崎に原爆が落とされてから70年。市内在住の被爆者健康手帳を持っている方も少なくなり、被爆の実相を生の声で後世に伝えることも難しくなってきました。核兵器廃絶への取り組みを強めることが求められます。東大和市平和都市宣言に沿った取り組みを強めるべきです。市の取り組みの現状と今後の市の対策を伺います。</p> <p>③ 安倍内閣は、現憲法のもとでも集団的自衛権を行使できるとの「閣議決定」をおこないました。今後、その具体化のための法案が出されそうです。日本が直接攻撃を受けていなくとも、他国で武力行使（戦争）をおこなうことに道を開いていくこととなります。<br/>憲法9条と「集団的自衛権の行使」は相いれません。一市民としても「国が決めることだから」と傍観するわけにはいきません。<br/>市長もこのことに関して見解を示し、「閣議決定」の撤回、集団的自衛権行使反対の行動を行うべきではありませんか。市長の見解をお伺いします。</p> <p>④ 公務員の憲法擁護義務について<br/>憲法第99条に、【憲法尊重擁護の義務】天皇又は摂政及び国務大臣、国会議員、裁判官その他の公務員はこの憲法を尊重し擁護する義務を負ふ、と書いてあります。この立場から市として憲法擁護の活動をすべきではありませんか。特に、憲法9条を守るため、市としての事業を行うべきではありませんか。お伺いします。</p> <p>⑤ 横田基地は、東大和市からわずかの距離にあり、その動向は、市民の安全にもつながるものです。横田基地にはオスプレイが飛来し、また同基地を利用した落下傘降下訓練がおこなわれています。市は、これら横田基地の動向をどのように把握していますか。関係周辺自治体（東大和市も含め）の対応について、お伺いします。</p> |
|                            | 2 | 公契約条例                  | <p>① 市の発注する工事において、労務単価2省協定にもとづく労賃が現場の労働者に支払われているかどうかは、適正な工事が完了するかどうかにか</p>   |

|                           |   |  |   |
|---------------------------|---|--|---|
|                           |   | 3<br>自然再生エネルギー活用施策の推進                            | <p>かわり、また労働者の生活を保障するうえでも重要なことです。これまで、末端の労働者の労賃は、「2省協定」労賃とかけ離れて低く支払われている状況があります。市が発注した工事においては、現状を把握すべきです。調査し、適正な対策を取るよう求めます。いかがでしょうか。</p> <p>② 公契約条例の制定について<br/>市の取り組みの状況について伺います。</p> <p>① 原発ゼロのエネルギー政策への転換を国に求めるとともに、地方自治体でもエネルギー対策を推進するよう求めます。太陽光発電等自然再生エネルギー利用機器等設置に対する助成制度の創設を求めます。その後の検討状況等進展はあるのでしょうか。引き続きお伺いします。</p>   |
| 12.尾崎 利一<br>2月13日<br>9:20 | 1 | 国保税の引き下げや負担軽減、医療を受ける権利の保障について                    | <p>① 高くて払いきれない国保税の現状に照らし、引き下げを求めます。いかがですか。</p> <p>② 国保税や医療費窓口負担などの負担軽減を求めますが、いかがですか。</p> <p>③ 短期被保険者証が本人の手元に届かない、事実上の無保険状態の解消を求めます。医療を受ける権利、国民皆保険を壊すものです。いかがですか。</p>  |
|                           | 2 | 図書館事業について  | <p>① 東大和市での図書館の役割と現状、課題について伺います。</p> <p>② 公の施設の管理運営のあり方検討委員会における検討について伺います。</p>   |
|                           | 3 | 福祉施設やスポーツ施設などの拡充・運用について（とくに国有地、都有地、市有地などの活用について） | <p>米軍大和基地跡地で警視庁用地となった国有地9ヘクタールのうち2ヘクタールが30年以上にわたって未利用のまま放置されている問題について、市は近々市民利用のチャンスが来るという認識を示し、「機を逃すと次のチャンスはもうない」という構えで臨んでいると、12月議会で答弁しました。</p> <p>さらに、向原団地と東京街道団地の2つの都営住宅の空地についても、見直しが入り、都営住宅のさらなる建設とともに福祉施設等の建設に向けた動きが出ていることも市の答弁で明らかになりました。そこで伺います。</p> <p>① その後の動向について伺います。</p> <p>② 2月5日に日本共産党が行った東京都との交渉の席上、都有地の活用について、区市町村から要望があったうえで検討に入るのが常道だとの説明がありました。この点について市の見解を伺います。</p> <p>ア 市の計画において、特別養護老人ホームや認可保育園、学童保育などの福祉施設やスポーツ施設の整備についてはどうなっていますか。</p> <p>イ 市の計画に載っていない施設でも、国や東京都に要望し、国有地や都有地を活用して整備することも可能と考えていますか。</p> <p>③ 今回、都有地については、障害者施設の活用も可能となりました。市内の障害者団体や施設の意見や実態調査も行い、市として積極的に対応すべきと考えますが、いかがですか。</p> |

|                             |   |                        |   |
|-----------------------------|---|------------------------|---|
|                             | 4 | 廃プラ施設の建設強行について         | ① 周辺住民の同意が得られないまま、廃プラ施設の建設は強行すべきではありません。現況と市の考えについて伺います。  |
| 13. 二宮 由子<br>2月13日<br>9:50  | 1 | 安全・安心のまちづくりについて        | ① 災害時優先電話の設置状況について<br>ア 現状及び対応は<br>イ 設置場所の検証及び見直しは<br>ウ 今後の課題は<br>② 被災地支援事業について<br>ア 実施状況は<br>イ 各学校での取り組みは<br>ウ 今後の課題は  |
| 14. 森田 真一<br>2月13日<br>11:21 | 1 | 第6期介護保険事業計画（案）について     | 第6期介護保険事業計画（案）について伺います。厳しい市民生活の中で介護保険料・利用料の重い負担が暮らしを圧迫するものとなっています。介護報酬の削減により介護の担い手不足はいっそう深刻化することになると懸念されます。介護保険制度の改悪によって負担増やサービス後退が懸念されます。これらについての市の見解と対応について伺います。  |
|                             | 2 | 地域交通政策について             | 2月23日から始まるちょこバスの運行ルート・運賃改定を含め、市の地域交通政策について伺います。<br>市民の身近な足であるちょこバス運賃の大幅な値上げは、厳しい市民生活を圧迫することになり、負担増を心配する市民からの声も多く聞かれます。ちょこバスの路線が廃止され交通手段を奪われた地域を含め交通不便地域の住民からは、住民に責任が押し付けられたまま切り捨てられるのではないかとの不安の声も寄せられています。これらの点もふまえ、市の見解と対応を伺います。 |
|                             | 3 | 小中学校の備品管理について          | 小中学校の備品が壊れたまま放置されている事例が都内で問題になっています。当市での管理状況について伺います。   |
| 15. 関野 杜成<br>2月13日<br>11:31 | 1 | 市民の健康維持や増進と余暇活動の推進について | ① 市内で行われているサークルなどの余暇活動について<br>ア 市民への案内や広報活動について<br>② 公園などを活用した健康対策について<br>③ 今後の予定について   |
|                             | 2 | 雪対策について                | ① 市内の雪対策についての考え方について<br>② 市民協働の考えで地域の雨水ます周辺の雪かきの対策について<br>③ 今後の課題と対応について  |
|                             | 3 | 空堀川について                | ① 数年前から質問している空堀川の親水公園などの利用の現在の進捗状況について<br>② 市民・地域の考えは東京都に伝わり、実施されるのか。<br>③ 今後の市の取り組み予定について  |

|                                      |                     |   |   |
|--------------------------------------|---------------------|---|---|
| <p>16. 押本 修<br/>2月13日<br/>11:35</p>  | <p>1</p>            | <p>国際理解と国際交流<br/>について</p>                         | <p>① 2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催決定は、国際理解を深める取り組みを推進するのに絶好の機会と考えます。<br/>ア 国や都からは、オリンピック教育の推進と合わせてどのような指示があるのか。<br/>イ 東大和市独自の考えはあるのか。<br/>ウ 東大和市の国際交流とどう連携していくのか。</p>  |
| <p>17. 中村庄一郎<br/>2月13日<br/>11:37</p> | <p>1<br/><br/>2</p> | <p>公共交通事業について<br/><br/>東大和市が自立して持続可能な都市を目指すには</p> | <p>① ちよこバスの目的について<br/>② ルートについて<br/>③ 予算について</p> <p>自立して持続可能な都市を目指すには経済の活力を維持することは欠かせないテーマであると思います。</p> <p>① 医療、介護、福祉、子育て支援、教育など市民の暮らしを守り充実させることは、その経済的な基盤がなければ、成り立ちません。地域で誰もが安心して暮らし続けることができる社会をつくるのが持続可能な東大和をつくる上での課題と考えます。<br/>ア 基本構想における経済的な基盤としての考え方は<br/>イ 医療、介護、福祉、子育て支援、教育における課題と目的について</p> <p>② 少子高齢化の現状では社会保障も子育て支援も持続することはむずかしい。女性や高齢者の就労を増やす、社会貢献の機会を増やす、医療、介護の負担の増加を軽減する、就労の裾野をひろげること、産業の新しい分野の発展拡大で付加価値生産性を高めることも必要な事であると考えます。<br/>市長の考える持続可能な都市についてうかがいます。</p> |